

成31年度実施 【事業者向け】 児童発達支援 及び 放課後等デイサービス 自己評価

回答数 11名 集計結果

		フィック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	運営会社の見解
環境 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1	1	・法令を遵守したスペースを確保し、学習と遊びのスペースを分けることができています。 ・学習室が狭いが、座卓・テーブル・椅子を使ってスペースを確保しています。	学習室の設置は義務ではない
	②	職員の配置数は適切であるか	9	2		・法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員または保育士を常勤換算で1名以上配置しています。	人員については、常に基準を満たしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	4	1	・段差の解消や手すりの設置、凸部への保護貼付等を行っています。 ・階段が急なこともあり、低学年の子には見守りが必要な時があります。	階段のバリアフリー化は困難である。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	3	7	1		業務改善は進んで行ってください
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	5		・前年度の保護者様からのアンケートの回答から得た指摘やご要望を、今年度の業務改善目標に取り入れています。 ・新学期や夏休みに関するアンケート等を実施しています。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	7		・事務所入り口に掲示しています。HPでも公開しています。	7名の皆さん入り口及びHPを確認してください
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2		・学習支援向上の為、半年に1年程度、外部研修に参加しています。 ・本部研修に月に1回参加しています。	適正に行われるように指導してまいります。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	3		・アセスメントに偏りが出ないよう、職員全体からのアセスメント情報を元にモニタリングを行い、面談内容を考慮して、計画を作成しています。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	6		・標準化されたアセスメントシートを使用しています。すべての支援者が活用しているわけではない為、周知を図っていきます。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3	1	・支援者全体で意見交換し、プログラムの立案を行っています。 ・長期休み等協力して立案しています。 ・研修で学んだ事を、教室の子ども達のレベルに合わせる等考えています。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	2		・定期的に子ども達の達成状況を確認し、状況に応じてプログラムを変更しています。 ・子どもの発達や変化に応じてプログラムを変えています。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑫	平日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	4		・活動プログラムの目的を明確にしてプログラムの作成を行っています。 ・平日に出来なかった課題(支援)を、長期休暇中に実施しています。 ・目標を一人一人決めて行っています。 ・長期休暇の目標を決め、企画書やスケジュールを作成しています。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	4		・モニタリングやアセスメントを通じ、現状を把握しながら作成しています。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	4		・日々の業務開始前後のミーティングと、月末に各利用者の総合的なアセスメントをまとめ、成果と課題について話し合いの場を設けています。 ・日によって支援内容や役割分担についての確認ができていない時があります。	適正に行われるように指導してまいります。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	3		・日々の業務開始前後のミーティングと、月末に各利用者の総合的なアセスメントをまとめ、成果と課題について話し合いの場を設けています。 ・日によって支援内容や役割分担についての確認ができていない時があります。	適正に行われるように指導してまいります。
⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	2		・日々の業務開始前後のミーティングと、月末に各利用者の総合的なアセスメントをまとめ、成果と課題について話し合いの場を設けています。 ・些細な事でも必ず記録に残すようにしています。	適正に行われるように指導してまいります。	

					運営会社の見解		
適切な支援の提供	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	2	・定期的にモニタリングを実施し、保護者様からのご意見を加味して計画の見直しを行っています。	適正に行われていると考えます。	
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	6		適正に行われていると考えますが、ガイドラインの再確認をお願いします。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	6	・教室内全ての支援者が、お子様の状態を把握して全体で支援を展開していますが、サービス担当者会議等には児童発達支援管理責任者が参画しています。	適正に行われていると考えます。	
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	4	・一部の学校からは個人情報保護の為に、情報提供がなされないことがありました。教育と福祉の連帯を深める必要を感じました。 ・保護者様から連絡を頂けない時は、学校に下校時間の確認の電話をしています	適正に行われていると考えます。	
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	7	・他事業所様からの最終モニタリング報告書等は、確認できる時もあります。	適正に行われるように指導してまいります。	
	㉒	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	7	3	・現時点で対象者はいらっしゃいませんが、情報提供をスムーズに行う事ができるよう、準備を進めていきます。	将来適正に行われるように指導してまいります。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	4	・地域交流については、お子様達全員に画一的に実施することはできていません。個々のお子様の状態に合わせて、必要があれば個別支援計画に位置づけた上で実施いたします。	普通学校の学童通所児童も多数いるため、
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2	・送迎時、保護者との会話等をできるだけ多く持つようにしています。	適正に行われるように指導してまいります。	
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	6	1	・保護者様から相談があった際には、家庭での対応方法についてお伝えしています。支援者には、ペアレントトレーニング知識の習得を促していきます。 ・送迎時に伝え合っているが、新しく、個別でまとめたものを年4回ほど発行しようと考えています。 ・保護者様に、対応の仕方を具体的に説明・指導できるようになりたいです。	適正に行われるように職員を育成してまいります。
㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	5	・契約時にご説明するとともに、重要書類は事業所入り口に掲示しています。 ・質問等があれば、答えられるようにしています。	5名の方は、契約の際に立会っていないと見受けられる。		
保護者への説明責任等	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	・相談は随時受け付けています。かなり悩んだ末に相談にみえる保護者様が多くいらっしゃいます。遠慮せずに相談できる場となる為、信頼関係を築けるよう努めていきます。	適正に行われるように指導してまいります。	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	6	・保護者様参加型のイベントや、親子交流会としてBBQ等を実施しています。 ・保護者会をできるだけ細やかにやりたいと思います。	適正に行われるように対応してまいります。

						運営会社の見解	
保護者への説明責任等	⑳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3		・重要事項説明書等に事業所の受付者、事業所では解決できない相談に対する連絡先を記載しています。いただいた苦情に対しては、支援者間で真摯に受け止め、改善をはかっています。	適正に行われていると考えます。
	㉑	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	4	・創育舎に関しては、月に1回教室便りを発行しています。	教室毎で対応に差が出ています。適切な指導をして参ります
	㉒	個人情報に十分注意しているか	8	3		・鍵付きのキャビネットに保管しています。個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定しています。	適正に行われていると考えます。
	㉓	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	2		・お子様や保護者様の意思を尊重しながら、具体的にどんな配慮が必要で実現可能か、話し合いながら決めていくことができるよう努めます。	2名の方、研修等に参加をしてスキルアップのための努力を行って下さい
非常時等の対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	8		・マニュアルを策定しています。保護者様への周知はできていません。 ・保護者様に周知されていない所があるので、今後は徹底したいです。	保護者への周知は、教室入口付近に掲示を行っている
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2		・半年に1度、避難訓練を行っています。	適正に行われています
	㉖	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	7		・マニュアルを策定しています。 ・もう1度、全体的に虐待防止について話し合いの場を作りたいです。	年一回以上研修を行うように致します。
	㉗	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	7	4		・身体拘束を行うに値する理由がある場合には、保護者様と相談の上、放課後等ディサービス計画特記事項に記載します。	適正に行われています
	㉘	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	5	6		・すべてのお子様アレルギーの有無を確認しています。アレルギーをお持ちのお子様は、保護者様と十分に話し合い、必要があれば医師の指示書に基づき対応	適正に行われるように指導してまいります。
	㉙	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	4			記入があった場合作成している。